

和歌山県の魅力

自分時間が充実、理想のワークライフバランス!

1. 充実した暮らし

都会と比べて、和歌山県は物価も家賃も安いので、趣味や遊びに使えるお金が充実します。若い時から、自由に使えるお金で、プライベート時間を充実させませんか?

	和歌山	全国	東京	大阪
①大学卒初任給	223,600円	225,400円	230,600円	227,600円
②25~29歳の平均月給	239,100円	231,110円	265,200円	258,400円
③家賃平均月額	41,094円	55,609円	80,918円	55,614円
④消費者物価地域差指数	99.4	100.0	104.5	99.8

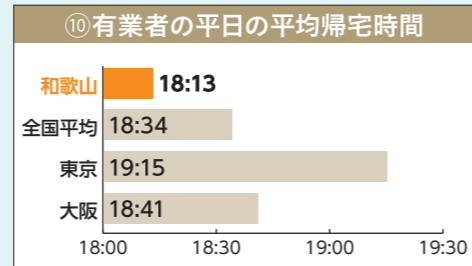
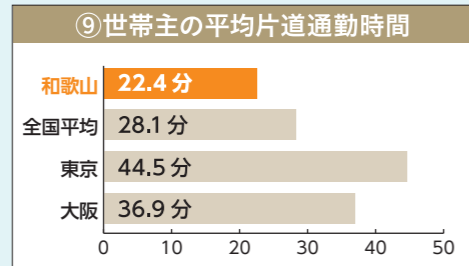
2. マイホームのある暮らし

和歌山県では、比較的安価で大きい家を建てることができます。大きな家でゆったりとした生活を過ごす人生を考えてみませんか?

	和歌山	全国	東京	大阪
⑤1㎡当たり住宅地平均価格	35,700円	53,372円	389,100円	152,200円
⑥土地付住宅建築費	3,972万円	4,456万円	6,105万円	4,881万円
⑦持ち家の延べ面積	124.4㎡	119.9㎡	93.3㎡	101.8㎡
⑧持ち家比率	73.0%	61.2%	45.0%	54.7%

3. 自分時間のある暮らし

和歌山県では、通勤時間が短く、帰宅時間も早いので、自分や家族との時間を多く持つことができます。早く帰ってワークライフバランスを充実させませんか?



出典 ①②R3賃金構造基本統計調査【企業規模10人以上・所定内給与額】(厚生労働省) ③⑦⑧⑨H30住宅・土地統計調査(総務省統計局) ④R3小売物価統計調査(総務省統計局) ⑤R4都道府県地価調査(国土交通省) ⑥R3フラット35利用者調査(住宅金融支援機構) ⑩R3社会生活基本調査(総務省統計局)



和歌山県職員採用情報



公式SNSでも情報発信中

採用説明会の開催情報、職種紹介などの情報をタイムリーにお届けします。



Facebook



X(旧Twitter)



Instagram

上記QRコードより最新の情報を確認いただけます。試験案内、申し込み方法、仕事内容の詳しい紹介、先輩職員のインタビューなど、情報が盛り沢山なので、ぜひチェックしてください。

問い合わせ先 和歌山県人事委員会事務局 TEL 073-441-3763 FAX 073-433-4085



県庁職場ガイド

和歌山県庁に訪問し、現役の県職員と直接お話いただくことができます。県の施策、仕事の魅力などをお伝えし、皆さんの県の仕事などに関する疑問や質問にもお答えします。

申込方法 上記QRコードよりお申し込みください。

対象者 和歌山県職員をめざしている方

受付期間 随時受け付けています。

訪問日時 申込み受付後、日程調整の上、メール等により連絡します。
(土・日・祝日及び12/29~1/3を除く)

…………… **問い合わせ先** ……………

和歌山県総務部 人事課 人材育成班
TEL 073-441-2138 FAX 073-422-9312
✉ e0102001@pref.wakayama.lg.jp

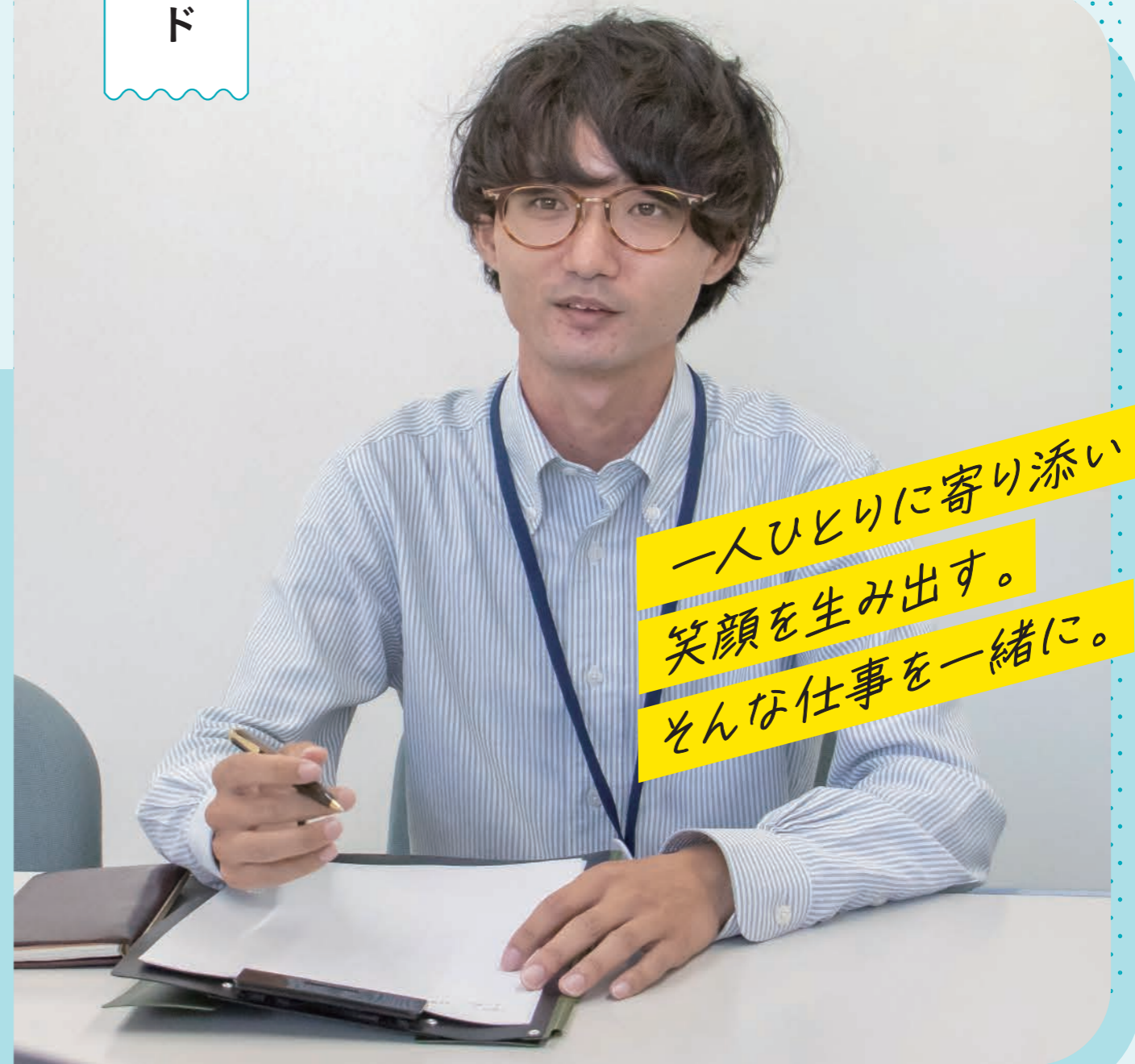


和歌山県職員の職種ガイド

和歌山が最高!だと子どもたちが思う未来を!

#心理職員

あなたが和歌山県の未来をつくり、
和歌山県はあなたの未来をささえる。



一人ひとりに寄り添い、
笑顔を生み出す。
そんな仕事を一緒に。

心理職員

心理職員は心理学の知識・技術を持って援助にあたる専門職として、児童相談所や県立の医療機関などにおいて心理判定や心理療法などの業務を行っています。

主な職場における業務は次のとおりです。

【児童相談所】児童心理司として、様々な事情を抱えた子供に心理判定などを行い、児童福祉司などととも適切な支援を行います。また、一時保護した子供の心のケアも行います。

【児童自立支援施設】非行や家庭環境上の理由などにより入所している子供に心理療法などを行い、児童自立支援専門員や児童生活支援員とともに自立にむけた支援を行います。

【県立こころの医療センター】外来患者や入院患者に対し心理判定などを行ったり、チーム医療の一員としてケース会議に参加します。

キャリアパスモデル

主な役割 ※当モデルはあくまで一例です

- 22歳 福祉主事
 - 児童相談所や児童自立支援施設などの出先機関を5～6年程度で異動
- 30歳 副主査
 - 各分野に必要な知識、技術を担当業務に生かす。適性に応じ、本庁勤務も経験。
- 36歳 主査
 - 実務の中心的役割を担う
- 43歳 主任
 - 出先機関の係長として、係内業務のマネジメントや後輩の育成に努める
- 50歳 課長
 - 出先機関の課長として、課の目標・成果の設定、職場環境づくりなどを行う
- 56歳 所長
 - 出先機関の所長として、マネジメント、所員の評価、職場環境づくりなどを行う

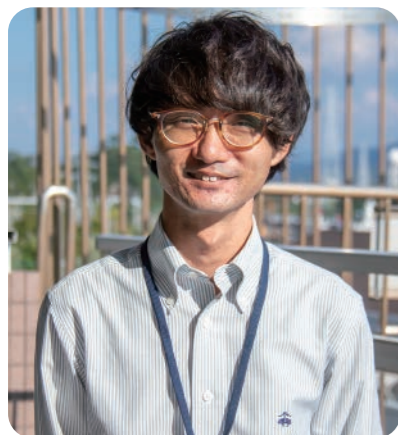
「心理面からアプローチ」

心理職員が一番多く配属されているのは児童相談所です。

中央児童相談所(和歌山市内)、紀南児童相談所(田辺市内)、紀南児童相談所新宮分室(新宮市内)の3か所があり、心理職員は児童心理司として勤務しています。

児童心理司は、虐待や非行、性格行動など、様々な事情を抱えた子供に対し心理判定や心理療法などを行い、専門職チームの一員として子供に対し適切な支援を行います。児童福祉司とともに家庭や学校、市町村などを訪問し、保護者や関係者に対し心理面から助言したり、療育手帳の交付に関し、障害の程度を測る知能検査を行う業務もあります。

児童心理司は子供と直接関わり、心理面からアプローチするため、的確な心理アセスメントと深い洞察が求められます。子供一人ひとりの心に寄り添い、児童の笑顔につながる支援を図るよう尽力できることは、児童心理司にとって大きなやりがいの一つです。



子ども・女性・障害者相談センター

堂本 素基 福祉主事

令和3年度採用

これまでの経歴

R3年度～ 子ども・女性・障害者相談センター 家庭支援課

1日の流れ

9:00	9:30	10:30	12:00	13:00	16:30	18:00	19:00
出勤	職場で面接	職場で作業	昼休憩	現場へ移動	現場で作業	職場で作業	退勤
・メール確認・面接準備	・面接	・面接後の打合せ、面接記録作成	・職場で昼食	・児童養護施設訪問	・知能検査実施	・面接記録作成および知能検査採点	

LIFE 私のわかやまライフ

海釣りやサイクリング、キャンプなど自然と触れ合う趣味を楽しんでいます。和歌山県の自然の豊かさを感じながらリフレッシュして気持ちを整えています。



メッセージ

心理職は少人数の職場が多いイメージがありますが、私の所属している課には児童心理司が十名以上おり、お互いにサポートしあえる環境になっています。職場内外で研修参加の機会もあり、自身のスキルアップも目指せます。育休・産休などの取得もできるため、ワークライフバランスも考慮しながらキャリアを積むことができる職場だと思います。

WORK 担当した仕事の内容・魅力

私が勤務しているのは児童相談所です。

担当している主な業務は、児童及び保護者への相談面接や心理アセスメントです。児童虐待、非行、発達に課題のある児童に対して様々な心理的アプローチを用い、目に見えない心について考えるお手伝いをしています。面接を通じて、児童や保護者と一緒に気持ちについて考えたり、考えたことを親子で共有したりすることがあります。親子がお互いの気持ちをわかりあうことができた瞬間に、児童心理司としてのやりがいを感じます。

職場には同じ職種の先輩職員がいるので、困ったことや疑問に感じたことを相談しながら業務にあたることができます。ひとりで抱え込むことがないので、心強さや安心感を持ちながら仕事を進めることができます。児童福祉司をはじめ他職種との連携が多く、お互いの意見を交換しながら多角的な視点をもって相談支援を行うことができることも魅力の一つです。

